

ビジネスプロセス変革

企業の持続的成長の実現に向けて

～安全に短期導入可能なクラウドERPのご紹介～

SAP Cloud ERP (Public Cloud)



「世界標準」の活用による成長のための経営基盤の実現

世界的な著しいビジネス環境の変化に対し、企業にはよりスピーディーな変化対応が求められています。

ビジネス環境の変化としては、世界情勢による市場の大きな変化、デジタル技術の革新、それらにともなう取引先のビジネスモデル変化といった外部環境の変化をはじめとし、事業の分割や統合、新たなビジネスモデルの検討、人材リスクへの対応といった内部環境の変化など様々な変化があります。

企業はそれら変化に適応しながら成長を実現することを求められており、そのためには柔軟性・拡張性をもった経営基盤の実現が必要です。

富士通がお客様に選ばれる理由



富士通はお客様のコアシステム検討に際し、現在の課題解決のご提案だけでなく、導入後に起こる内外の変化やビジネス変革も見据え、様々な変化に素早く対応できるコアシステムとして、“Fit to Standard” を基本としたSAP S/4HANAをお客様の規模や状況に合わせて提案しております。

複雑なビジネスプロセスを持つ大規模システムをお使いのお客様に対しては、SAP Cloud ERP (Public Cloud) で、複雑なシステムプロセスを満たしながら業界のビジネスモデルに適応させることが可能です。

また中小規模のビジネスプロセスを持ち、短期でのビジネスの拡大を目指しているお客様にはSAP Cloud ERP (Public Cloud) で基本的なビジネスプロセスから開始し、お客様に合わせた段階的な機能拡張を実現します。

富士通はこれらコアシステムの導入後も継続的なビジネス変革に対しお客様のベストパートナーとして伴走します。

SAP Cloud ERP (Public Cloud) が お客様に選ばれる理由 ～ 成長のために解決すべき課題と富士通の提案 ～

課題

部分最適により断片化したビジネスプロセスの統合

これまでの成長や拡大のために選定した、部門ごとのシステム利用、業務プロセスでは全社経営情報の最適な参照が行えず、また人材の流動性を確保できず、ビジネスの拡大や変革への対応を十分に実現できません。

提案

SAP Best Practice活用による標準化

SAP社が全世界の豊富な導入経験から作成した業界標準となるビジネスプロセスを活用し社内の複雑なプロセスをシンプル化・標準化することで、経営情報の可視化や人材流動性の確保を実現し、ビジネス変革への対応力を強化します。

課題

肥大化するシステム維持コストの削減

部門別に利用されるシステムの維持や管理のための人員確保、コストの肥大化は、重複投資を引き起こし、無駄なリソース消費を発生させ、成長の阻害要因となります。

提案

SaaS型 Cloud ERP活用によるTOC削減

Public Cloudでは企業が必要とする業務機能が包括的にSaaSで提供されており、企業内に散乱するシステムやプロセスをPublic Cloudに統合することだけでなく、インフラ基盤、プラットフォーム、アプリケーションの維持から解放され、運用に関するコストや人材の浪費を防ぐことができます。

課題

最新のデジタル技術の活用による業務効率化

分散したシステム環境では、プラットフォームの違いによる技術検証や、システムごとの最適な適用方法の検討にコストがかかり、最新技術を活用した取引先とのコミュニケーションの効率化や社内オペレーションの効率化を実現できません。

提案

定期アップデートによる継続的イノベーションの実現

Public Cloudでは年2回のアップデートがあらかじめ計画されており、業務の拡充はもとより、AI活用など最新技術を活用した機能が定期的に提供されます。これにより継続的な業務効率化や企業を取り巻く環境変化への対応を実現します。

SAP Activate for Cloud に準拠した導入プロセスを提供

Public Cloudには企業がソリューションのメリットを安全にかつ早期に享受できるよう、SaaS型 Cloud ERP導入に最適化された導入方法論「SAP Activate for Cloud」が用意されています。富士通は、この導入方法をベースとし、豊富なプロジェクト管理ノウハウを組み合わせることでプロジェクトの品質と安定性を高め、スムーズな移行を支援します。



SAP Cloud ERP (Public Cloud) をより活用するために

iAMSによる高度な運用サポート

企業がS/4HANAを導入した後も、その運用状況を監視し、改善提案や新たなプロジェクト提案などを含むiAMSサービスを提供しています。さらに、お客様のニーズに合わせて、新しいサービスやサポートの範囲を拡大しています。

関連ソリューションによる拡張

S/4HANAと連携するSAPの様々なソリューション（SuccessFactors、Ariba、Concur、Digital Manufacturing、Signavio等）を導入することで、企業はより高度なデジタル化を実現できます。富士通は、これらのソリューションの導入と運用をサポートしています。

富士通のUvance

お客様のビジネス目標達成を支援するため、富士通はUvanceオファリングを提供しています。Uvanceオファリングは、CRM、デジタルマニュファクチャリングなど、お客様のニーズに合わせた幅広いソリューションを提供しており、その範囲は今後も拡大していく予定です。

富士通である理由



豊富な導入実績と蓄積された 業務ノウハウ

40年にわたるグローバルでの導入実績や富士通自ら製造業で培った豊富な業務ノウハウを活用し、お客様の業務における課題に最適なご提案をいたします。



自ら実践するDXリファレンス

全社DXプロジェクトによって培った富士通自身の実践事例をもとに、お客様がDXを行う上で参考となるリファレンスを提供します。



先進的な技術力

IaaS領域における各種Hyperscalerの構築技術や、PaaS領域におけるSAP BTPの高い技術力により、お客様のビジネスにおける新たな価値創出に貢献します。

- SAP、SAPロゴ、記載されているすべてのSAP製品およびサービス名はドイツにあるSAP SEやその他世界各国における登録商標または商標です。またその他の商標情報および通知については、<https://www.sap.com/copyright> をご覧ください。
- 本資料に記載されているシステム名、製品名等には、必ずしも商標表示（（R）、TM）を付記していません。

お問い合わせ先

富士通コンタクトライン

<https://contactline.jp.fujitsu.com/contactform/csque02101/073586/>

富士通株式会社
〒212-0014 神奈川県川崎市幸区大宮町1-5 JR川崎タワー

